

1 日本語能力 (該当するものを全て記載)

Japanese language ability (select all the appropriate ones)

試験による証明 Proof based on a Japanese language test

(1) 試験名 Name of the test (2) 級又は点数 Attained level or score

(3) 試験日 Date of the test

日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education

(1) 機関名 (住所)
Organization (Address)
(2) 期間: 年 月 から 年 月 まで
Period from (Year) (Month) to (Year) (Month)
(3) 学習時間 時間
Period hour

2 入学選考における語学能力の確認方法 (該当するものを全て記載)

Selection of Entrants (select all the appropriate ones)

試験 test

語学能力の確認(レベル)

Check of language ability (level)

(試験 級/点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

面接 Interview

語学能力の確認(レベル)

Check of language ability (level)

(試験 級/点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

書類確認 Check of documents

語学能力(確認書類)

Language ability (documents)

(試験 級/点 証明書)

例) 日本語能力試験N2

その他(詳細) others (details)

()

例) ●●からの推薦

※ 2の語学能力については、修学に必要な外国語の語学能力の記載で可。募集要項等を参考に可能な範囲で記載してください。

※ 記載は任意となりますので、当該記載内容のみをもって、在留審査において不利益な取扱いをすることはありませんが、可能な限り詳細に記載することを推奨します。在留審査において疑義が生じ、記載内容も不足している場合、書類の追加提出を求める可能性があります。

※ 以下「教育機関/課程等名」については、教育機関、課程、学部、学科、専攻、コース等の名称を詳細に記載してください。

教育機関/
課程等名: _____

申請人氏名: _____

【別紙】各種確認書(申請人作成用)

1 日本語能力(該当するものを全て記載)

Japanese language ability(select all the appropriate ones)

■ 試験による証明 Proof based on a Japanese language test

(1)試験名 Name of the test (2)級又は点数 Attained level or score

日本語能力試験

N4

(3)試験日 Date of the test

 日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education(1)機関名 (住所)
Organization (Address)(2)期間: 年 月 から 年 月 まで
Period from (Year) (Month) to (Year) (Month)(3)学習時間 時間
Period hour

2 入学選考における語学能力の確認方法(該当するものを全て記載)

Selection of Entrants(select all the appropriate ones)

■ 試験 test

■ 語学能力の確認(レベル)
Check of language ability (level)

(TOEFL iBT 試験 95 点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

 面接 Interview 語学能力の確認(レベル)
Check of language ability (level)

(試験 級/点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

 書類確認 Check of documents 語学能力(確認書類)
Language ability (documents)

(試験 級/点 証明書)

例) 日本語能力試験N2相当

 その他(詳細) others(details)

例) ●●からの推薦

※ 2の語学能力については、修学に必要な外国語の語学能力の記載で可。募集要項等を参考に可能な範囲で記載してください。

※ 記載は任意となりますので、当該記載内容のみをもって、在留審査において不利益な取扱いをすることはありませんが、可能な限り詳細に記載することを推奨します。在留審査において疑義が生じ、記載内容も不足している場合、書類の追加提出を求める可能性があります。

※ 以下「教育機関/課程等名」については、教育機関、課程、学部、学科、専攻、コース等の名称を詳細に記載してください。

教育機関/ 東京大学 大学院〇〇系研究科

課程等名: 〇〇専攻 〇〇コース

申請人氏名: LI MEIFA

【別紙】各種確認書(申請人作成用)

1 日本語能力(該当するものを全て記載)

Japanese language ability(select all the appropriate ones)

■ 試験による証明 Proof based on a Japanese language test

(1)試験名 Name of the test (2)級又は点数 Attained level or score

Japanese-Language Proficiency Test

N4

(3)試験日 Date of the test

日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education

(1)機関名 (住所)
Organization (Address)

(2)期間: 年 月 から 年 月 まで
Period from (Year) (Month) to (Year) (Month)

(3)学習時間 時間
Period hour

2 入学選考における語学能力の確認方法(該当するものを全て記載)

Selection of Entrants(select all the appropriate ones)

■ 試験 test

■ 語学能力の確認(レベル)
Check of language ability (level)

(TOEFL iBT 試験 95 点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

面接 Interview

語学能力の確認(レベル)
Check of language ability (level)

(試験 級/点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

書類確認 Check of documents

語学能力(確認書類)
Language ability (documents)

(試験 級/点 証明書)

例) 日本語能力試験N2相当

その他(詳細) others(details)

例) ●●からの推薦

※ 2の語学能力については、修学に必要な外国語の語学能力の記載で可。募集要項等を参考に可能な範囲で記載してください。

※ 記載は任意となりますので、当該記載内容のみをもって、在留審査において不利益な取扱いをすることはありませんが、可能な限り詳細に記載することを推奨します。在留審査において疑義が生じ、記載内容も不足している場合、書類の追加提出を求める可能性があります。

※ 以下「教育機関/課程等名」については、教育機関、課程、学部、学科、専攻、コース等の名称を詳細に記載してください。

教育機関/ ... Course, Department of ...
課程等名: Graduate School of ..., The University of Tokyo 申請人氏名: LI MEIFA